

新型コロナと保障ニーズの変化 BNPパリバ・カードیف意識調査 2021年実施



21,000名
の調査対象者

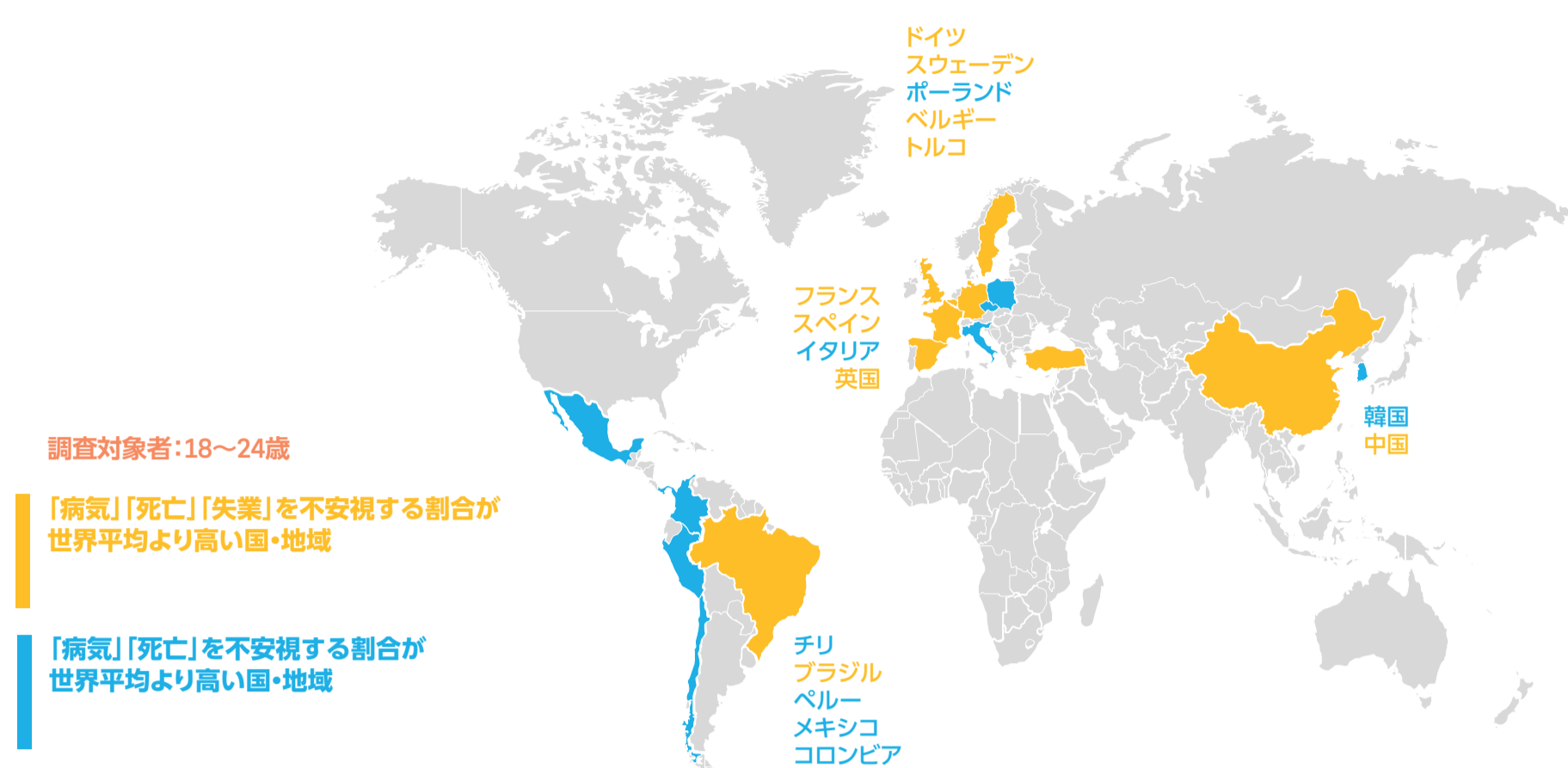
→ 21
国・地域

→ 世界人口の60%をカバー
(欧州、南米、アジア)

1. 新型コロナの影響により人々の不安は増大

	2021	2019		2021	2019
収入減	76%	+4	入院	71%	+5
病気	76%	+5	一時的な身体障害	69%	+3
事故	74%	+5	就業不能	67%	+2
慢性疾患	73%	+4	失業	66%	+4
死亡	72%	+4	高度障害	66%	+4

若年層は特に病気や死亡、失業を不安視



2. 家計に与えた深刻な影響



40%

請求書の支払いが
困難だった人の割合 (2019年は35%)

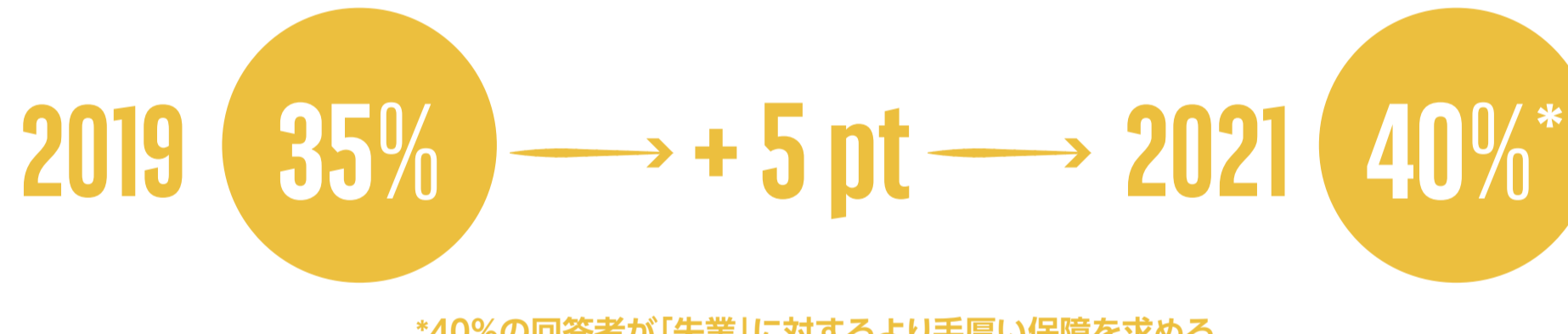
3. 失業率が新型コロナ拡大前の水準に戻るには数年後と予想



4. 8つの不安要素への高まる保障ニーズ

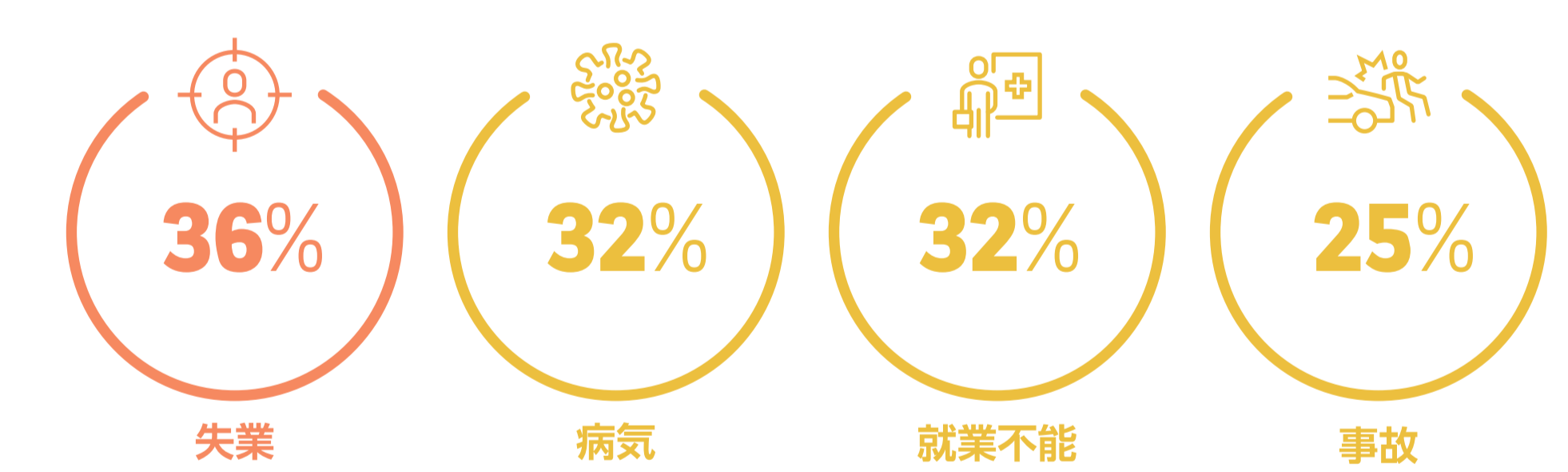
	2021	2019		2021	2019
病気	47%	+8	入院	36%	+5
事故	41%	+7	慢性疾患	36%	+4
高度障害	39%	+4	死亡	36%	+3
就業不能	38%	+5			

特に失業に対する保障ニーズが増加

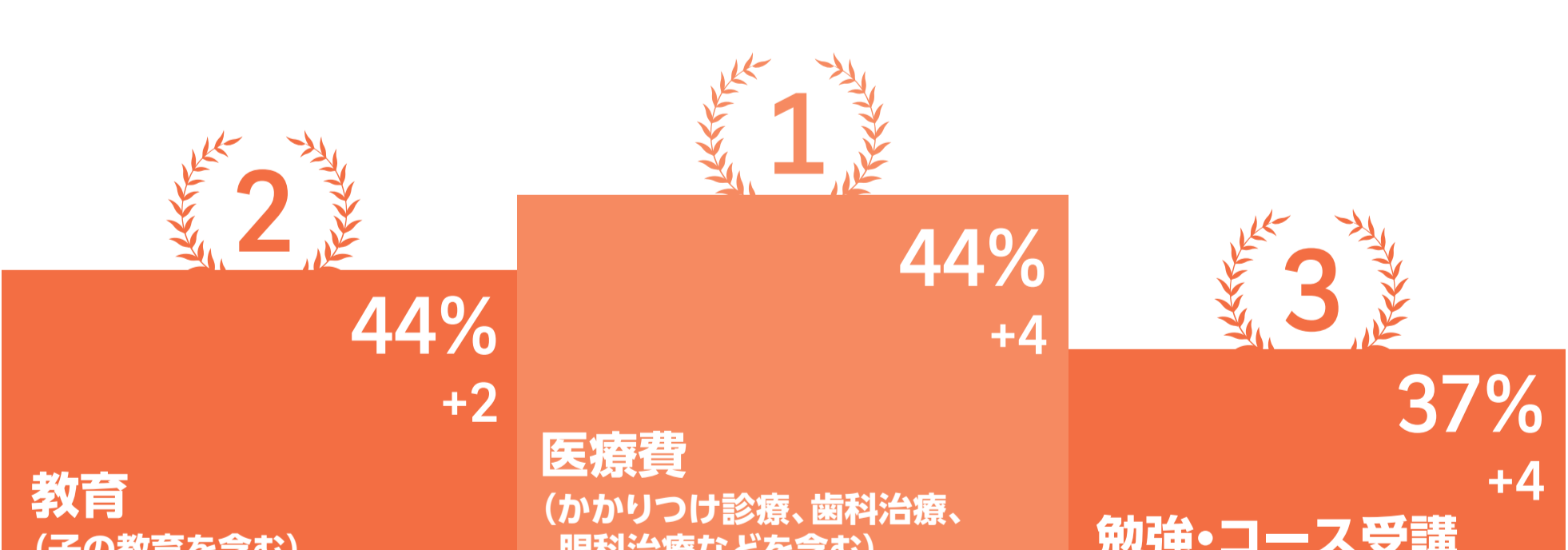


5. 住宅ローン返済時の最大のリスクは「失業」

住宅ローン返済時のリスクとして「高い」と回答した人の割合



6. ローンの利用意向は医療や教育で上昇



7. ローン保険は合理的な手段

ローン保険のメリット

	そう思う	そう思わない
財産を守ってくれる	81%	19%
大切な人を守ってくれる	80%	20%
ライフプランの実現を後押しする	69%	31%
ローンを利用しやすくしてくれる	53%	47%

日本の調査結果ハイライト

